

McAfee Data Loss Prevention Endpoint の管理

研修サービス / インストラクターによるトレーニング
このコースを終了すると最大 32 の CPE を獲得します

McAfee の研修サービス「McAfee Data Loss Prevention Endpoint の管理」コースでは、知的財産を保護し、コンプライアンスを確保するために、McAfee Data Loss Prevention Endpoint の設計、実装、構成、および使用に必要なツールの詳細なトレーニングを提供しています。コースでは、このソリューションで McAfee ePolicy Orchestrator (McAfee ePO) ソフトウェアを使用して集中管理を行う方法を詳しく説明します。また、電子メール、Web 投稿、印刷、クリップボード、スクリーンキャプチャ、デバイス制御、クラウドへのアップロードなど、リスクの高い日常的なエンドユーザーの行動を監視し、対処する方法についても説明します。

対象者

このコースはシステムエンドポイントセキュリティに関連するシステム管理者、ネットワーク管理者、セキュリティ担当者、監査担当者、およびコンサルタントを対象としています。

アジェンダの概要

1 日目

- ようこそ
- ソリューションの概要
- Data Loss Prevention Endpoint の基礎
- 配備計画
- エンタープライズ環境の準備
- Data Loss Prevention Endpoint ソフトウェアのインストール
- クライアントエンドポイントの展開

2 日目

- クライアントの設定
- ヘルプデスク
- 権限セットの設定
- Data Loss Prevention ポリシーマネージャーの概要
- 特権ユーザーとエンドユーザーグループの定義
- Device Control
- デバイスルールセットとルール

アジェンダの概要

3 日目

- 機密性の高いコンテンツの分類
- コンテンツフィンガープリンティングと分類基準のルール
- データ保護の定義
- データ保護ルールの設定
- エンドポイント検出

4 日目

- 監視とレポート
- 基本的なトラブルシューティング
- Rights Management によるファイルの保護
- ファイルとリムーバブルメディアの保護

学習目標

ようこそ

McAfee からの情報、サポートリソースやフィードバックメカニズムに精通する。

ソリューションの概要

ソリューション、機能、および機能について理解する。

Data Loss Prevention Endpoint の基礎

McAfee Data Loss Prevention Endpoint ソリューションの最新リリースにおける、主要機能、配備アーキテクチャ、および新機能や拡張機能について理解する。

配備計画

配備を計画する際に考慮するビジネス、ソフトウェア、ハードウェア、およびコンポーネントの要件を列挙する。

エンタープライズ環境の準備

Active Directory を準備し、リソースフォルダを追加し、共有、アクセス許可、セキュリティ設定を構成する。

McAfee Data Loss Prevention Endpoint ソフトウェアのインストール

McAfee ePO サーバーに Data Loss Prevention Endpoint の拡張ファイルとパッケージを追加し、インストールを確認する方法を理解する。

クライアントエンドポイントの展開

エンドポイントにソフトウェアを展開する方法を示し、それを展開し、配備成功を検証する。

クライアントの設定

クライアント構成ポリシーを設定し、ポリシーが適切なグループまたはシステムに確実に割り当てられるようにする方法を理解する。

推奨する事前知識

- Windows とシステム管理、ネットワーク技術についての豊富な知識。
- コンピュータのセキュリティ、コマンドライン構文、マルウェアとマルウェア対策、ウイルスとウイルス対策、Web テクノロジーについての豊富な知識。
- McAfee ePO、McAfee NSP、および/または McAfee Web Gateway のいずれか 1 つ以上の McAfee ソリューションに関する経験。

関連コース

- McAfee Network Security Platform (NSP) の管理
- McAfee Enterprise Security Manager (ESM) の管理
- McAfee Web Gateway (MWG) の管理
- McAfee ePolicy Orchestrator (ePO) の管理

研修サービスの紹介

ヘルプデスク

ヘルプデスクの目的とその主な機能を理解し、ヘルプデスク機能を設定し、キーを生成するヘルプデスク機能を使用する。

Advanced Threat Defense クラスタの設定

Advanced Threat Defense クラスタを構成および管理する。

権限セットの設定

セキュリティコンテンツとソフトウェアの更新とアップグレードを管理する。

基本的なトラブルシューティング

基本的なトラブルシューティングに役立つリソースとツールを確認して使用する。

製品統合と脅威情報の共有

他の McAfee ソリューションと Advanced Threat Defense の連携により、統合の利点を活用し、より深い分析と脅威情報の共有を実現する。



マカフィー株式会社 www.mcafee.com/jp

東京本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティウエスト 20F TEL: 03-5428-1100 (代) FAX: 03-5428-1480
西日本支店 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-2-2 近鉄堂島ビル 18F TEL: 06-6344-1511 (代) FAX: 06-6344-1517

本資料は弊社の顧客に対する情報提供を目的としています。本資料の内容は予告なしに変更される場合があります。本資料は「現状のまま」提供するものであり、特定の状況あるいは環境に対する正確性および適合性を保証するものではありません。McAfee および McAfee のロゴは米国法人 McAfee, LLC またはその関係会社の登録商標です。その他すべての登録商標および商標はそれぞれの所有者に帰属します。Copyright © 2018 McAfee, LLC